



# 「らいてうの家」 通信

2006. 8. 20

1号

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長 十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL/FAX 03-3401-6383

## 新しい出会いが つぎ つぎ — 今、らいてうの家では —

5月28日のオープン以来多くの方が訪問してくださり、スタッフ一同で楽しんでながら楽しくご案内させていただいています。7月には長野市で日本母親大会があり、その前後に全国からバスをつらねてきてくださいました。8月には家庭科教育研究者連盟の夏季研究集会も長野で行われ、その方たちも北海道など各地からご訪問、「家」はいまや「全国ネット」になりました。

一方、近在からは赤ちゃん連れのご夫婦や、避暑に見えた別荘の方、「寄付をしたけれど、どんなところかと思って」とのぼってこられる地元の方なども次つぎ。涼しい風のわたるベランダでお茶を楽しみながら、知らない人どうしの会話がはずみます。らいてうがのぞんだ「自由に気持ちのいい休息所」のイメージにぴったりです。これからは紅葉の季節。カラマツやシラカバの黄葉を楽しみにおいでください（11月第一週まで開館）。

### 森のめぐみとこれからの暮らしを考える連続講座

2006年8月27日（日） 11:00～16:30

「林業に携わって」 — 女性の視点から見た日本の森と山

林業に関わる女性のみなさんによるシンポジウム

コカリナづくりとミニコンサート

畔上正雄さんとNPO法人ヨマセ自然学校のみなさん

会場は「家」に近い県の施設（薬草園）のログハウス。すてきな草地です。

### 名誉館長の羽田澄子さんと懇談会

7月26日、新作撮影のため海外へ行かれるという名誉館長羽田澄子さんに時間を割いていただき、懇談会を持ちました。理事のほか、せつせと現地に通ってくださる三留弥生さん、中央設計の永橋さん、カラマツの家具をつくってくださった小田原健さん、イベントにいつも参加の古川大雪さんなども出席、オープン後の「家」のにぎわいや、休館日にも訪問者が絶えない現状にどう対応するか、来年度の展示やイベントの工夫など、たくさんの意見が出ました。

「こうなったら、空家にしないで家守りをおこなうては」と羽田さんのご意見。いやあ、だれがどうやって？でも夢がふくらむひとときでした。くわしくは8月28日相談会で。

### 植樹地の笹刈りをしました

7月9日草刈の後、バーベキューや野草のてんぷらで楽しいひととき。



午後からは、特別講演「森に癒される」… 森林療法のお話もありました。

## これからの主なイベント

- ☆ 8月28日(月) 午前10時より  
「らいてうの家を育てる会(運営委員会発足の相談会—薬草園 ログハウスで)
- ☆ 9月3日(日) 午後1時より  
「源氏物語」朗読とお話の会。 上田らいてうの会 宮島満里子さん
- ☆ 9月16日(土) 午後1時より  
第三回らいてう講座 「子育てらいてうの原点」 米田佐代子館長
- ☆ 9月23日(土) 午後1時より  
座禅会 真田長谷寺 住職のご指導で
- ☆ 10月22日(日) 午前10時～午後3時  
「森のめぐみ講座」と森林浴(薬草園内の森探訪) &キノコ鍋を楽しむ会



### 「薬草園」って?—「らいてうの家」のきょうだい?

しきりに出てくる「薬草園」って何だ? 「家」から徒歩5分、植樹地に近い長野県の施設です。昔菅平では上田藩が薬草を栽培していたとか。その伝統を受け継いで、と戦後まもなく篤志家が3万坪の山林を県に寄付したのがはじまりです。今は予算がなく荒れていますが、芍薬やダイオウ、ラベンダーなどが栽培され、ハーブもいっぱい。気持ちのいい草地と緑の森です。無償で手入れする方がたともお知り合いになりました。「らいてうの家」が手狭な時はログハウスの研修棟をお借りすることができます。8月11日にはここで「夏休み子どもパネルシアター」をやり好評でした。「らいてうの家」にきょうだいできたようです。「家」にきた人は薬草園も見てね(入場無料)。

### グッズの紹介 NEW! カラマツのコースターなどもできました

「家」ではらいてうグッズが好評です。夏の人気はらいてうさんのお酒「無限生成」。白いフロストの小びんに若草色のタグが涼しさを誘います。品切れ近し。定番ひとこと箋とクリヤファイルも売られています。『金いろの自画像』は講座の時に買ってくださる方が多く、「サインを」といわれて照れる館長。じつはむかしつくった記念ハガキが復活人気で、丸岡秀子さんの写真もあると喜ばれています(残部僅少)。新しい絵葉書もつくりたい。

8月の新製品は、カラマツに「らいてうの家」と焼きこんだ素朴なコースター(2枚500円)。同じく木製ストラップもかわいい組みひも付き(500円)。買ってね! 問い合わせは電話またはファクスで。

#### 「家」の感想ノートから

7/21 山形から老母と仲間とやってきました。念願のらいてうの家で、らいてうと当時の婦人運動家たちの業績をあらためてかみしめています。小鳥のさえずりを耳にしながらかの静寂にひたっています。明日は母親大会です。

7/24 雨の日です。白いしずく、音、緑、木のかおり、静かにここに来て、また、いやされたいと思う。

7/24 空気のおいしい山の中のたたずまいに感動しました。



「家」の維持会員になってください。

みんなの力で「家」を育てていきましょう! 維持会員になっていただける方を募集しています。

引きつづき「家」建設募金にもご協力を!!

NPO 平塚らいてうの会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383  
口座番号 00150-9-553046 NPO平塚らいてうの会